Panasonic®

（CF-W8シリーズのイラストです。）

取扱説明書 準備と設定ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-F8/CF-W8/CF-T8/CF-R8シリーズ

（Windows Vista/Windows XP）

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順や修理を依頼する際のアフターサービス、仕様などについて説明します。
また、モデルによって異なる内容についても説明しています。
本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ

表記について

- （マーク）は画面で見るマニュアルのマークです。
- この説明書は、CF-F8シリーズ、CF-W8シリーズ、CF-T8シリーズ、CF-R8シリーズ共用です。共通部分のイラストはCF-W8シリーズを使用しています。共通でない部分は、対象品番を表示しています。
- 本書では、「Windows Vista® Business Service Pack 1」を「Windows」または「Windows Vista」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2セキュリティ強化機能搭載」を「Windows」または「Windows XP」と表記します。

1 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください（➡30ページ）。

	バッテリーパック	ACアダプター	その他
CF-F8シリーズ	品番：CF-VZSU56U	品番：CF-AA6502A	• 電源コード……1本 （付属の電源コードは、CF-AA6502A/CF-AA6372A/CF-AA6282A以外の製品などに転用しないでください。） • クイックスタートガイド（青い表紙）……1冊 • 保証書……1枚 • 取扱説明書 - 準備と設定ガイド（本書）……1冊 - 基本ガイド……1冊 - Windows Vista® Business 入門ガイド……1冊 - 無線LAN接続ガイド……1枚 • 大切なお知らせ……1枚 • OSのインストールについて……1冊 • プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows Vista® Business SP 1……1枚 CF-W8シリーズ • コア……1個 （使用方法は『取扱説明書 基本ガイド』の「使用上のお願い」をご覧ください）
CF-W8シリーズ	品番：CF-VZSU51AJS（シルバー） または CF-VZSU57JS（ブラック） 色以外の仕様は同じです。※1	品番：CF-AA6372A	
CF-T8シリーズ	品番：CF-VZSU51AJS		
CF-R8シリーズ	品番：CF-VZSU49（シルバー） または CF-VZSU54U（ブラック） 色以外の仕様は同じです。※1	品番：CF-AA6282A	

※1 パソコン本体と同じ色のバッテリーパックが付属しています。バッテリーパックの品番は、バッテリーパック底面に記載されていますのでご確認ください。

- 付属の説明書について
  『取扱説明書 基本ガイド』、『取扱説明書 Windows Vista® Business入門ガイド』、『取扱説明書 無線LAN接続ガイド』、『大切なお知らせ』はWindows Vista用の説明書です。
  Windows XP用の『取扱説明書 基本ガイド』（Windows XPの基本操作を説明）は、下記Webページからダウンロードしてください。
  http://askpc.panasonic.co.jp/vista/xpdg/index.html
- プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows Vista® Business SP 1について
  「プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows Vista® Business SP 1」はWindows Vistaの再インストールをハードディスクから実行できない場合などに使います。
  また、Windows XPダウングレード済みモデルなど、Windows XPがインストールされているハードディスクにWindows Vistaをインストールする場合にも使います。
  詳しくは、付属の『OSのインストールについて』をご覧ください。

本機の包装袋のシールをはがす前に、必ず『取扱説明書 基本ガイド』の「ソフトウェア使用許諾書」をご確認ください。

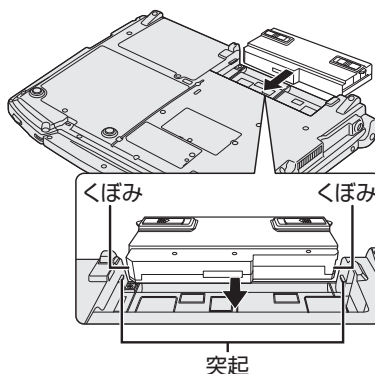
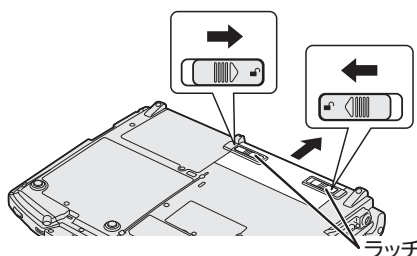
2 バッテリーパックを取り付ける

重 要

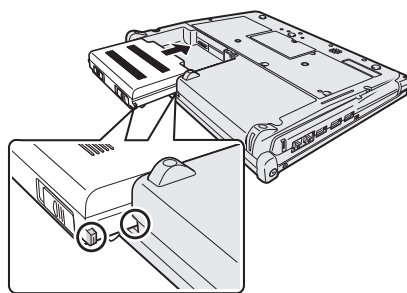
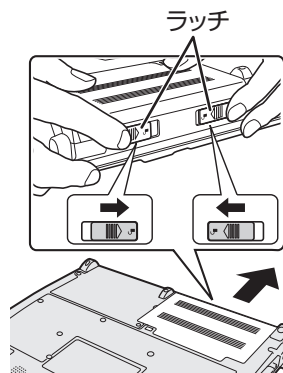
- 左右のラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
- バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
  汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

CF-F8シリーズ

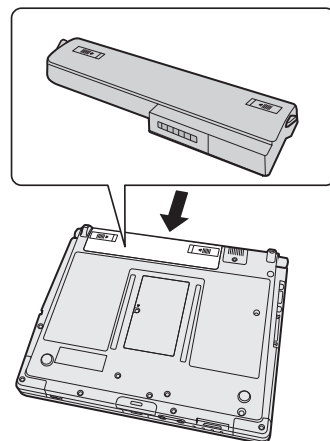
本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

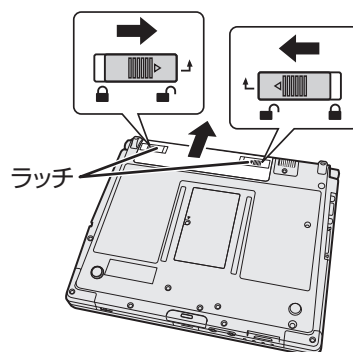
バッテリーパックの左右のくぼみとパソコン本体の突起が合うように挿入してください。くぼみと突起が合わない場合は、いったん取り外し、バッテリーパックの先端が浮かないように上から軽く押しながらスライドしてください。

- **バッテリーパックの取り外し方**
  左右のラッチをロック解除 🔓 の方向にスライドした状態で、本体と平行にバッテリーパックを押し出す。

CF-W8/CF-T8シリーズ

本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

バッテリーパックの左右の突起とパソコン本体のくぼみが合うように挿入してください。突起とくぼみが合わない場合は、いったん取り外し、バッテリーパックが浮かないように上から軽く押しながらスライドしてください。

- **バッテリーパックの取り外し方**
  左右のラッチをロック解除 🔓 の方向にスライドした状態で、本体と平行にバッテリーパックを押し出す。

2 バッテリーパックを取り付ける

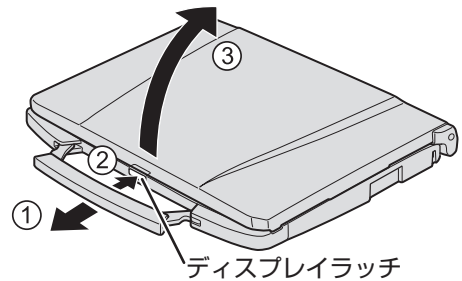
CF-R8シリーズ

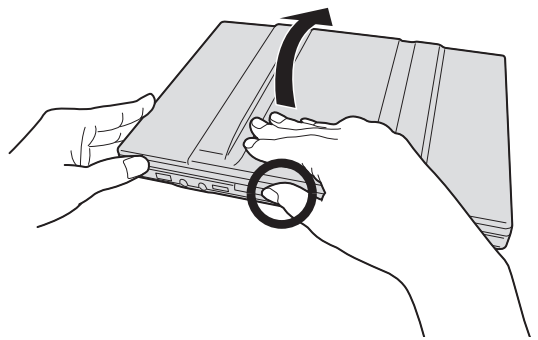
本体を裏返し、バッテリーパックを矢印の方向にスライドして取り付ける。

● **バッテリーパックの取り外し方**

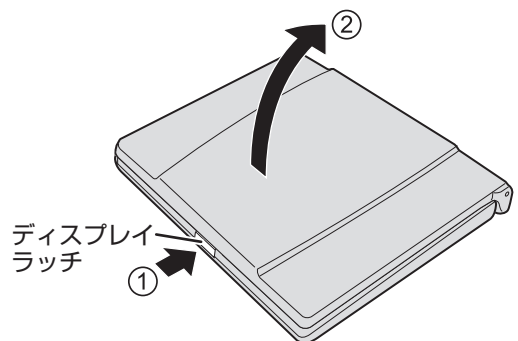
左右のラッチをロック解除 🔓 の方向にスライドした状態で、バッテリーパックを本体と平行に外へ押し出す。

3 電源を入れる

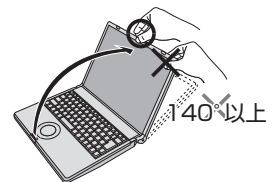
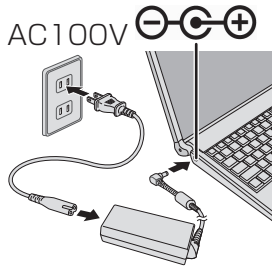
1 ディスプレイを開く

CF-F8シリーズ

①ハンドルを手前に引く。
②ディスプレイラッチを押しながら、③ディスプレイを開く。
ディスプレイを開いた後は、ハンドルを収納してください。

CF-W8/CF-T8シリーズ

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持ってディスプレイを開く。

CF-R8シリーズ

①ディスプレイラッチを押しながら、②ディスプレイを開く。

重 要

- ディスプレイを140°以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。

2 ACアダプターを接続する

ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が始まります。

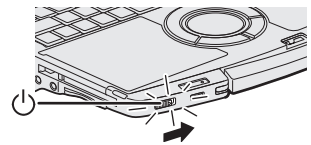
重 要

- 本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
- バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

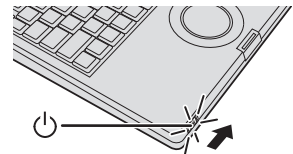
3 電源を入れる

CF-F8シリーズ

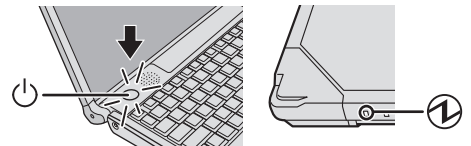
電源スイッチ ⏻ を約１秒間スライドさせ、電源状態表示ランプ ⏻ が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを４ 秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

CF-W8/CF-T8シリーズ

電源スイッチ ⏻ を約１秒間スライドさせ、電源状態表示ランプ ⏻ が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを４ 秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。

CF-R8シリーズ

電源スイッチ ⏻ を約１ 秒間押し、電源状態表示ランプ ⏻ および⏻が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを４ 秒以上押したり、連続して押したりしないでください。

重 要

＜ Windows Vistaをセットアップする場合＞

- 電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、カーソルだけが表示された状態がしばらく続いたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

4 Windowsをセットアップする

所要時間
(Windows Vistaの場合) 約20分
(Windows XPの場合) 約15分

セットアップの前に

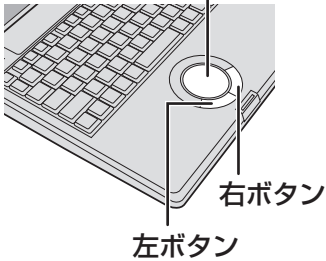
Windowsを使用できるようになるまで 、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。

- Windowsのセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。
- 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。
  記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。
  これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。
  この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。
  ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能※1も無効になります。
  詳しくは、Windowsのセットアップが終わった後に、『操作マニュアル』「(レッツノート活用)」の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』「本機の使用状態を確認する」をご覧ください。

  ※1 ハードディスクの使い方に関するお知らせ機能は、フラッシュメモリードライブ搭載モデルではお使いいただけません。
- 英語キーボード搭載モデルの場合
  Windows XPのセットアップでは、内蔵の英語キーボードを日本語キーボードとして認識します。このため、一部のキー（@や&、*など）を押すと、キー上の文字と異なる文字が入力されてしまいます。次のことに注意してください。
  - パスワードはセットアップ終了後、[コントロールパネル]で設定してください。
    Windowsセットアップ時にパスワードを設定すると、意図しないパスワードが設定され、解除できなくなる場合があります。解除できなくなった場合は、Windowsを再インストールしてください。
  - 項目の選択や[次へ]をクリックする操作などはホイールパッドを使用してください。
  - Windowsセットアップ時に日本語のアカウント名などを入力する場合は、Alt + ` を押して日本語入力モードにしてから入力してください。
    アルファベットは、キー上の文字のとおりに入力できます。
    また、セットアップ完了後（「ようこそ」画面が表示された後）は英語キーボードとして認識されます。

4 Windowsをセットアップする

ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。
Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

重 要

- 操作面にものを置いたり、つめなど先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作しないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

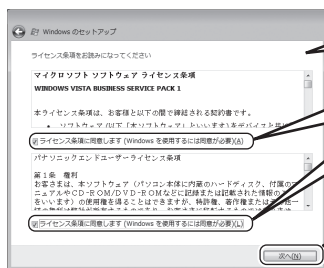
機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック／右クリック	タップ　または　クリック　右クリック
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ　または　ダブルクリック
ドラッグ	1回タップしてから素早く指先で操作面をこする。　または　ボタンを押しながら指を移動させる。
縦／横スクロール	下方向／右方向　または　上方向／左方向 ホイールパッドの端から円を描くようになぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡『操作マニュアル』「（ホイールパッド）」

Windows Vistaのセットアップ

重 要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、カーソルだけが表示された状態がしばらく続いたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

1 設定を変更せずに[次へ]をクリック。

2 ライセンス条項をよく読む。

同意していただけない場合は、本機を使用できません。

3 2か所をクリックしてチェックマークを付ける。

4 [次へ]をクリック。

5 各項目をキーボードで入力する

6 ユーザーアカウントに使う画像を選択する。

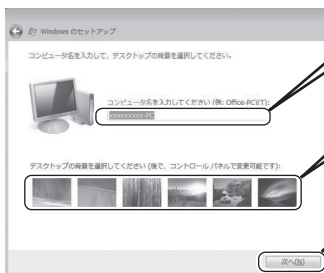
7 [次へ]をクリック。

この画面の設定は後で変更可能

ユーザー名とパスワードは自由に入力してください。ただし、ユーザー名にCON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1～COM9、LPT1～LPT9は使用できません。

パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

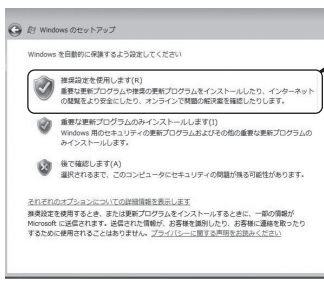
メモ

- Caps Lockがロックされていたり、NumLkを押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

8 パソコンの名前を入力する。

9 背景(壁紙)を選択する。

10 [次へ] をクリック。

この画面の設定は後で変更可能

「コンピュータ名」は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に本機を識別するための名前です。自由に入力してください。ネットワークに接続しない場合は、画面に表示された名前を変更する必要はありません。

11 [推奨設定を使用します] をクリックする。

Windowsの自動更新が[有効]になり、インターネット接続時にWindowsの更新プログラムが自動的にインストールされます。
[重要な更新プログラムのみインストールします]または[後で確認します]を選択する場合は、[それぞれのオプションについての詳細情報を表示します]をクリックし、内容をよくお読みください。

日付
カレンダー上部の◀▶をクリックして年月を選び、日をクリックします。

時刻
時間、分、秒をクリックした後、数字を直接入力するか、時刻の右側の⬍をクリックします。

各種設定が自動的に行われた後、以下の画面が表示されます。

パスワードを設定していない場合、この操作は不要です。

Windows にログオンします。
「――初期設定を行っています。――」の画面が表示され、各種設定が行われた後、Windows が起動します。

「設定が完了すると自動的に再起動しますので、そのままお待ちください」というメッセージが表示された後、Windowsが自動的に再起動します。そのままお待ちください。
この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。
再起動したら、Windowsのセットアップは完了です。

デスクトップの（操作マニュアル）をダブルクリックしてインターネットやセキュリティの設定を行ってください。

メモ

● セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフト（マカフィー・PCセキュリティセンター）のご利用をお勧めします。詳しくは、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「ウイルスの感染を防ぐ」をご覧ください。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

● 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[コンピュータ]などでCD/DVDドライブが表示されません。ドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。また、オンにしたとき、通知領域に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

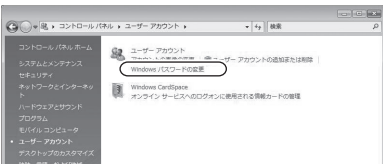
Windows Vistaの設定を変更する

Windowsのセットアップ時にパスワードを設定し忘れた場合や、自動更新の設定を変更したい場合は、セットアップ完了後、次の手順で変更できます。

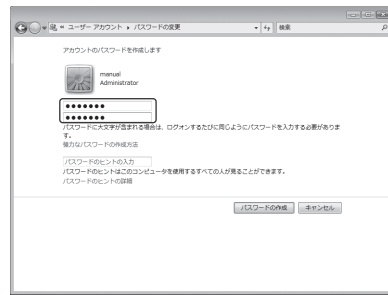
●パスワードを設定する

次の手順で設定してください。

1. (スタート)-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウント]をクリックする。

2. [Windowsパスワードの変更]をクリックする。

3. [アカウントのパスワードの作成](または[パスワードの変更])をクリックする。

4. 画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。

   パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
   設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

5. パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力する。

6. [パスワードの作成](または[パスワードの変更])をクリックする。

7. をクリックし、ウィンドウを閉じる。

パスワードの設定はこれで完了です。

メモ

- Caps Lockがロックされていたり、NumLkを押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力/設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

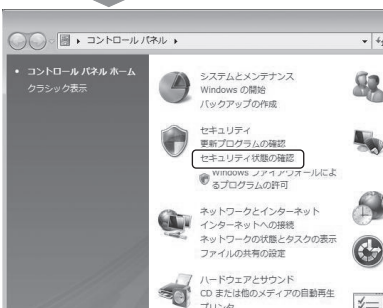
4 Windowsをセットアップする

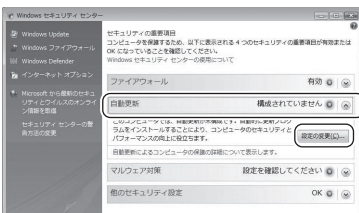
●自動更新を設定する

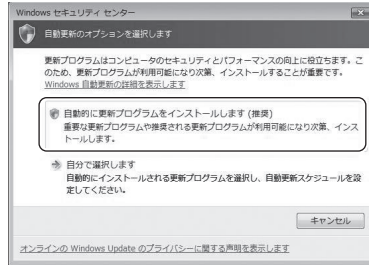
「Windows Vistaのセットアップ」の手順 ⑪（➡9ページ）で[後で確認します]を選択した場合などに行ってください。

自動更新を「有効」にしておくと、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム（セキュリティの更新など）が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

1 （スタート）-[コントロールパネル]をクリックし、[セキュリティ状態の確認]をクリックする。

スタート

2 [自動更新]-[設定の変更]をクリックする。

[自動更新]がすでに「有効」になっている場合は、[設定の変更]は表示されません。

3 [自動的に更新プログラムをインストールします]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[続行]をクリックしてください。

手順 ❷ の画面に戻ります。

[自動更新]が「有効」になっていることを確認してください。

4 をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新の設定はこれで完了です。

メモ

●自動更新が「有効」になっているときに設定を変更するには、 (スタート)-[コントロールパネル]-[セキュリティ]-[自動更新の有効化または無効化]をクリックしてください。

Windows XPのセットアップ

重 要

● セットアップ中、カーソルが ⌛ のまま、次の画面に移るまでしばらくかかることがあります。
キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

メモ

- Caps Lockがロックされていたり、NumLkを押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力／設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは、必ず覚えておいてください。Windowsにログオンできなくなります。

パスワードを設定せずに次へ進んだ場合：
Windowsのセットアップ後に［コントロールパネル］でパスワードを設定できます。
セットアップ後にパスワードを設定する場合は、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「Windowsのパスワードを設定する」の「Windowsの無断使用を防ぐ」をご覧ください。

10 や、をクリックして、正しい日付と時刻、タイムゾーンを設定する。

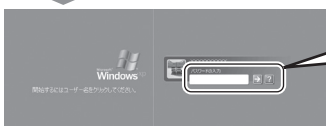
11 ［次へ］をクリック。

12 パソコンが再起動するまで待つ。

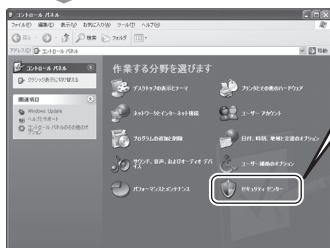
重要

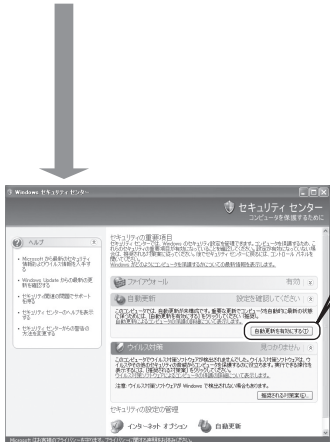
- 手順11で［次へ］をクリックした後、2分～3分程度「日付と時刻の設定」画面が表示されたままになる場合があります。キーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。
  画面に「応答なし」と表示されたり、画面の一部が白く表示されたりする場合も、次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
- 次の画面が表示された場合、［OK］をクリックし、パソコンが自動的に再起動するまでしばらくお待ちください。

ネットワークの構成
コンピュータのネットワーク ID を変更しているときに、予期しないエラーが発生しました。
OK

  この画面については、マイクロソフト社の下記サポートページもご覧ください。
  http://support.microsoft.com/kb/835362/ja
- 各種設定が自動的に行われた後、パソコンが自動的に再起動します。

13 手順8で設定したパスワードを入力してをクリックする。

パスワード入力時に文字入力の設定がキャップスロックやテンキーモードになっていないことを確認してください。

「初期設定を行っています」という画面が表示された場合は、画面が消えるまでキーボードやホイールパッドなどを操作せずにそのままお待ちください。

14 [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[セキュリティセンター]をクリックする。

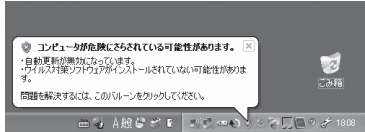
Windowsのセットアップ直後は、[スタート]がクリックされた状態([スタート]の上に[すべてのプログラム]などのメニューが表示された状態)になっている場合があります。

15 [自動更新を有効にする]をクリックする。

16 ☒ をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新を有効にすると、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム(セキュリティの更新など)が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

これでWindowsのセットアップは完了です。
引き続き、ユーザーアカウントを作成(➡16ページ)してください。

メモ

- 以下のメッセージは、Windowsの[セキュリティセンター]機能が表示しているメッセージで故障やエラーのメッセージではありません。そのまま、次の手順に進んでください。

詳しくは、『困ったときのQ&A』「タスクトレイ」をご覧ください。

- セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフト(マカフィー・PCセキュリティセンター)のご利用をお勧めします。詳しくは、『操作マニュアル』「(セキュリティ)」の「ウイルスの感染を防ぐ」をご覧ください。

CD/DVDドライブ搭載モデルの場合

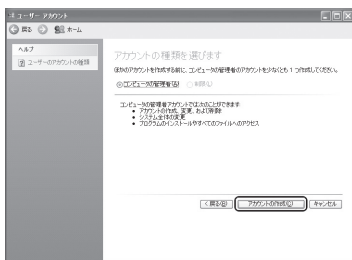
- 工場出荷時はCD/DVDドライブの電源がオフに設定されているため、[マイ コンピュータ]などでCD/DVDドライブが表示されません。ドライブの電源をオンにすると、表示されるようになります。また、オンにしたとき、タスクトレイに「新しいハードウェアが見つかりました」と表示される場合があります。

Windows XPのユーザーアカウントを作成する

メールの設定やアプリケーションソフトのインストールなどの各種操作を行ってからユーザーアカウントを作成すると、それまでのメールの履歴や設定内容が使用できなくなります。
Windowsのセットアップ完了後、以下の手順をご覧になり、すぐにユーザーアカウントを作成してください。

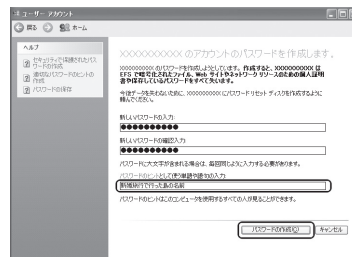
1. [スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウント]をクリックする。
2. [新しいアカウントの作成]をクリックする。
3. アカウント（本機をお使いになる方の名前など）を入力し、[次へ]をクリックする。

   CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9はアカウントの名前に使用できません。

4. [アカウントの作成]をクリックする。

5. 手順3で入力したアカウントをクリックする。

6. [パスワードを作成する]をクリックし、画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。

   パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。
   ここで設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindows が使用できなくなります。

7. パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力し、[パスワードの作成]をクリックする。

8. [スタート]-[終了オプション]-[再起動]をクリックし、本機を再起動する。
9. 手順3で入力したアカウントのアイコンをクリックし、手順6で設定したパスワードを入力する。

   ユーザーアカウントのアイコン

10. ➔をクリックする。

モデルごとのお知らせ

フラッシュメモリードライブについて（フラッシュメモリードライブ搭載モデルのみ）

フラッシュメモリードライブ搭載モデルには、ハードディスクドライブの代わりにフラッシュメモリードライブが取り付けられています（ハードディスクドライブは取り付けられていません）。ここでは、フラッシュメモリードライブ搭載モデル独自の機能について説明します。
フラッシュメモリードライブが搭載されているかどうかは「仕様」で確認してください。

重 要

- ここに説明のない個所については、『取扱説明書 基本ガイド』や『操作マニュアル』などに記載の「ハードディスク」および「ハードディスクドライブ」を「フラッシュメモリードライブ」と読み替えてください。例えば、セットアップユーティリティの「情報」メニューに表示される「ハードディスク」はフラッシュメモリードライブを指し、「セキュリティ」メニューに表示される「ハードディスク保護」はフラッシュメモリードライブのデータの読み書きを制限する機能を指します。
ただし、「ハードディスク搭載モデルのみ」と記載されている項目については、お使いいただけません。

メ モ

フラッシュメモリードライブ搭載モデルの場合、Windows Vistaの再インストール（ハードディスクリカバリー機能使用時）にかかる時間は約15分です。

長くお使いいただくために

フラッシュメモリーの寿命を延ばすには、フラッシュメモリードライブへの書き込み回数を減らすことが有効な手段になります。次の手順で自動デフラグを停止することをお勧めします。

●自動デフラグを停止する

Windowsでは、ファイルアクセスの高速化などの目的のために、デフラグと呼ばれる処理※1が自動的に行われます。本機に搭載しているフラッシュメモリードライブの場合は、ファイルが分散して保存されていても高速にアクセスすることができますので自動デフラグを停止することをお勧めします。
※1 分断化されたファイルを再配置して、読み込みや書き込みを速くできるようにする処理。

重 要

- 自動デフラグを停止すると、外付けのハードディスクを接続した場合にも自動デフラグ機能が働かなくなり、パフォーマンスに影響する可能性がありますので、必要に応じて設定を変更してください。

• Windowsがバックグラウンドで行う自動デフラグを停止する

1 すべてのアプリケーションソフトを終了する。
- Windows XPの場合は、コンピューターの管理者の権限でログオンし、すべてのアプリケーションソフトを終了してください。

2 （スタート）をクリックし、[検索の開始]に[c:¥util¥setdfrg¥setdfrg.exe]と入力してEnterを押す。
- 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。
標準ユーザーでログオンしている場合は、管理者のユーザーアカウントのWindowsパスワードを入力して[OK]をクリックします。
- Windows XPの場合は、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックし、[c:¥util¥setdfrg¥setdfrg.exe]と入力して[OK]をクリックしてください。
- 「自動デフラグ設定変更ユーティリティ」が起動します。

3 [自動デフラグを無効にする]をクリックする。
元の設定に戻す場合は、[自動デフラグを有効にする(Windows標準)]をクリックしてください。

4 設定変更の画面が表示されたら[OK]をクリックする。

• Windowsが定期的に行う自動デフラグを停止する(Windows Vista使用時のみ)

1 (スタート)-[コントロールパネル]-[システムとメンテナンス]をクリックする。

2 画面を下にスクロールして、[ハード ドライブの最適化]をクリックする。
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。標準ユーザーでログオンしている場合は、管理者のユーザーアカウントのWindows パスワードを入力して[OK]をクリックします。

3 [スケジュールどおりに実行する]をクリックしてチェックマークを外す。

4 [OK]をクリックする。

インテル® ターボ・メモリーについて(インテル® ターボ・メモリー搭載モデルのみ)

インテル® ターボ・メモリーが搭載されているかどうかは「仕様」で確認してください。

●インテル® ターボ・メモリーとは
内蔵の高速フラッシュメモリーのことで、Windows Vistaをお使いの場合は頻繁に使うデータなどがこのメモリーに記憶されます。これにより、ハードディスクへのアクセスが減るため、パソコン全体の処理速度が効率化します(お使いの使用条件により効果は異なります)。
Windows XP上では動作しません。また、デバイスマネージャーに不明なデバイスが表示されます。お使いになる場合は、Windows Vistaをインストールしてください。

●インテル® ターボ・メモリー ダッシュボード機能について
[Intel® Turbo Memory Dashboard]を使うと、使用頻度の高いアプリケーションソフトの起動やファイルの表示を高速化することができます。

• 起動方法
①Windows Vista上で、(スタート)-[すべてのプログラム]-[Intel® Turbo Memory]-[Intel® Turbo Memory Dashboard]をクリックする。
または、デスクトップのをダブルクリックする。
②「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]をクリックする。
標準ユーザーでログオンしている場合は、管理者のユーザーアカウントのWindowsパスワードを入力して[OK]をクリックします。
以降、画面に従って高速化するアプリケーションソフトなどを設定してください。
使い方について詳しくは、「Intel(R) Turbo Memoryダッシュボード」画面右下のをクリックしてIntel(R) Turbo Memory Dashboardのヘルプをご覧ください。

●インテル® ターボ・メモリーの有効/無効を確認する
①Windows Vista上で、(スタート)-[すべてのプログラム]-[Intel® Turbo Memory]-[Intel® Turbo Memoryコンソール]をクリックする。
②「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]をクリックする。
標準ユーザーでログオンしている場合は、管理者のユーザーアカウントのWindowsパスワードを入力して[OK]をクリックします。
③「Intel(R) Turbo Memoryコンソール」画面で、[Windows ReadyDrive]の[値]を確認する([有効]または[無効]と表示されます)。
• Windowsの起動直後は、[有効]に設定されている場合でも[有効]と表示されない場合があります。その場合は、しばらく待ってから再度確認してください。
• [Windows ReadyBoost]を有効に設定することはできません。

PC情報ポップアップについて（インテル® ターボ・メモリー搭載モデルのみ）

お買い上げ時の設定では、自動表示機能を有効にするための確認画面で[はい]をクリックしても、ハードディスクの使い方に関する情報を自動的に取得してお知らせする機能は有効になりません（[HDDの使い方のお知らせがX件あります]という小ポップアップ画面は自動的に表示されません）。

ハードディスクの使い方に関する情報があるか定期的にチェックする場合は、画面右下の通知領域の 、 または を右クリックし、[設定]をクリックして[HDDの使い方]の[自動チェックする]に設定してください。

別売り商品

品　　名	ご注文時の品番	対応機種（シリーズ）※1				
		CF-F8	CF-Y8	CF-W8	CF-T8	CF-R8
ACアダプター（電源コード付き）	CF-AA6502AJS	◎	−	−	−	−
	CF-AA1632AJS	−	◎	−	−	−
	CF-AA6372AJS	−	−	◎	◎	−
	CF-AA6282AJS	−	−	−	−	◎
バッテリーパック	CF-VZSU56U	◎	−	−	−	−
	CF-VZSU45U	−	◎	−	−	−
	CF-VZSU51AJS（シルバー）（公称容量5.8 Ah）	−	−	◎※2	◎	−
	CF-VZSU57JS（ブラック）（公称容量5.8 Ah）	−	−	◎※2	−	−
	CF-VZSU52AJS（シルバー）※3（軽量バッテリーパック：公称容量2.9 Ah）	−	−	○	○	−
	CF-VZSU49U（シルバー）	−	−	−	−	◎※2
	CF-VZSU54U（ブラック）	−	−	−	−	◎※2
RAMモジュール	CF-BAK1024U (1 GB※4)	○	○	○	○	○
	CF-BAB2048U (2 GB※4)	○	○	○	○	○
外部FDD（USB接続外付け3.5型3モード対応）（1.44 MB※5/1.2 MB※5/720 KB※6）※7	CF-VFDU03U	○	○	○	○	○
ポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ	KXL-CB45AN	△※8	△※8	△※8	○	○
DVD MULTI ドライブ	LF-P968C				○	○
ミニポートリプリケーター	CF-VEBU05BU	−	○	○	○	○※9
	CF-VEBU08U	○	−	−	−	−

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。

※1 表中の記号は次のとおりです。
　◎：対応 (パソコン本体の付属品と同等品)
　○：対応
　△：対応 (一部制限事項あり)
　−：非対応

※2 バッテリーパックの色によって品番が異なります。ご注文の際は、必ず色をご確認のうえ、品番を間違えずにご注文してください。

※3 ブラックの軽量バッテリーパックはありません。

※4 1 MB =1,048,576バイト、1GB =1,073,741,824バイト

※5 1 MB =1,024,000バイト
　OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でMB表示される場合があります。

※6 1 KB =1,024バイト

※7 1.2 MB と720 KB は読み書き可能／フォーマット不可

※8 CD/DVD ドライブ搭載モデルの場合、再インストールおよびハードディスクデータ消去ユーティリティは、外付けのCD/DVD ドライブでは行えません。

※9 ミニポートリプリケーターコネクター搭載モデルのみ接続できます。

パナソニックグループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」のWebページ（http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/）をご確認ください。

有害サイトからお子さまを守る

本機には、フィルタリングソフトとして「i-フィルター 5.0」30日お試し版が用意されています。
「i-フィルター 5.0」を使うと、お子さまに見せたくないサイトへのアクセスを遮断したり、利用時間を制限したり、ネットの閲覧状況を確認したりすることができます。
「i-フィルター 5.0」を使用するには、セットアップが必要です。

重 要

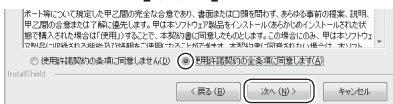
- フィルタリングソフトを2つ以上インストールしている場合、同時に2つ以上のフィルタリングソフトを有効にしないでください。フィルタリング機能が正しく動作しない場合があります。
- 本機に搭載されている「i-フィルター 5.0」は、30日間限定のお試し版です。無償でご利用いただけるのはセットアップした後30日間です。30日のお試し期間終了後、引き続きお使いになる場合は、「継続利用の手続き」（有償）が必要です。

セットアップする

「セキュリティの警告」画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。
< Windows Vistaの場合>
操作中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。

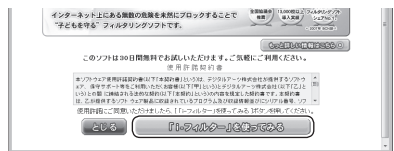
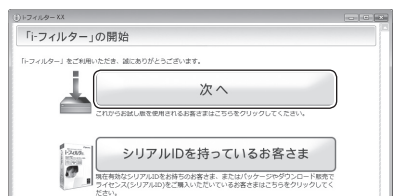
1. 管理者のユーザーアカウント（Windows XPの場合、コンピューターの管理者の権限）でログオンする。
2. デスクトップの（有害サイトから守るiフィルターのセットアップ）をダブルクリックする。
3. 「i-フィルター 5.0インストール」画面で[次へ]をクリックする。

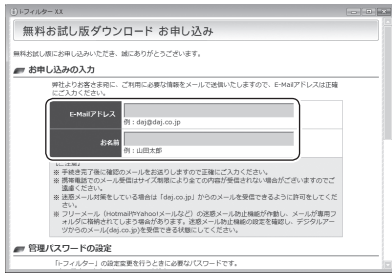
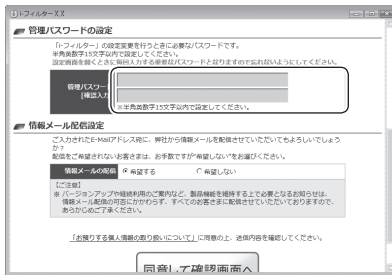
（Windows Vistaの画面です。
Windows XPの場合は画面が異なります。）

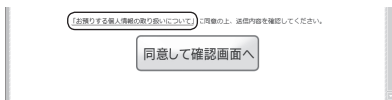
4. 「使用許諾契約」画面の内容をよく読み、[使用許諾契約の全条項に同意します]をクリックして[次へ]をクリックする。

5. 「セットアップタイプ」画面で[かんたんインストール]をクリックして[次へ]をクリックする。

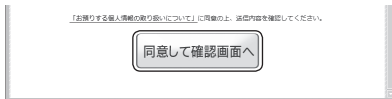
6. 「インストール準備の完了」画面で[インストール]をクリックする。
インストールが始まります。

デスクトップに（i-フィルター 5.0）が表示されたら、セットアップは完了です。
引き続き初期設定を行ってください。初期設定にはインターネットへ接続できる環境が必要です。

7. デスクトップの（i-フィルター 5.0）をダブルクリックする。
8. 画面に表示されている使用許諾契約書をよく読み、[「i-フィルター」を使ってみる]をクリックする。

9. 「「i-フィルター」の開始」画面で[次へ]をクリックする。

10. 「無料お試し版ダウンロードお申し込み」画面で、画面の指示に従って必要事項を入力する。

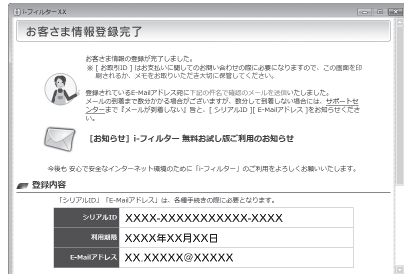
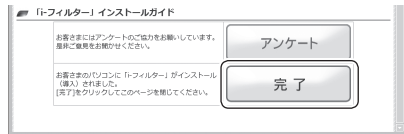
①メールアドレスと名前を入力する。

②画面をスクロールして管理パスワードを入力する。

- 管理パスワードは、半角英数字で15文字以内で入力してください。「管理パスワード」にパスワードを入力した後、下段の[確認入力]にも同じパスワードを入力してください。
- 大文字、小文字に注意して入力してください（区別されます）。
- 管理パスワードを入力しなくても使用できますが、パスワードを設定されることをお勧めします。

11 [「お預りする個人情報の取り扱いについて」]をクリックする。

12 内容をよく読み、[×]をクリックしてInternet Explorerの画面を閉じる。

13 [同意して確認画面へ]をクリックする。

14 「お申し込み内容の確認」画面の内容を確認し、修正する必要がなければ[登録する]をクリックする。

修正する場合は[修正する]をクリックして入力してください。

15 「お客さま情報登録完了」画面に表示されている内容を確認し、メモをとる。

シリアルIDおよびE-Mailアドレスは、各種手続きを行うときに必要です。絶対に忘れないようにしてください。

16 画面をスクロールして[完了]をクリックする。

これで初期設定は完了です。
フィルターデータや「i-フィルター 5.0」のプログラムは随時更新されています。インストール直後は、24時間ごとに自動的にアップデートを実行する設定になっています。この実行間隔の設定は、変更することができます。

メモ

30日のお試し期間が終了すると、「i-フィルター5.0」の機能が使えなくなり、「継続利用の手続き」画面が表示されます。

- 継続して使用しない場合：
  「i-フィルター 5.0」をアンインストールしてください。
- 今後も継続して使用される場合：
  申し込みが必要です（有償）。次の手順に従ってください。
  1. デスクトップの（i-フィルター 5.0）をダブルクリックする。
  2. 「管理パスワードの入力」画面で管理パスワードを入力し、[OK]をクリックする。
  3. [継続利用の手続き]をクリックし、「継続利用の手続き」画面の指示に従って継続手続きを行う。

フィルター機能の有効 / 無効を切り替える

1. デスクトップの （i-フィルター 5.0）をダブルクリックする。
2. 管理パスワードを入力し、[OK] をクリックする。
   管理パスワードを忘れたときは、[管理パスワードを忘れた場合] をクリックして「パスワード解読キー」発行の手続きを行ってください。
3. 有効にする場合は [ON] を、無効にする場合は [OFF] をクリックする。

フィルター機能を設定する

複数の人が 1 台のパソコンを使う場合、利用者別にフィルター機能を変更することができます。例えば、両親はフィルタリングをオフし、子どもにはオンにしてさらにフィルターの強度を高く設定することができます。

1. デスクトップの （i-フィルター 5.0）をダブルクリックする。
2. 管理パスワードを入力し、[OK] をクリックする。
   管理パスワードを忘れたときは、[管理パスワードを忘れた場合] をクリックして「パスワード解読キー」発行の手続きを行ってください。
3. [フィルタリング設定] をクリックする。
4. 利用者を追加する。
   ① [利用者の追加・編集・削除] をクリックし、[新しく利用者を作成する] をクリックする。
   ② 画面に従って利用者の情報を入力し、「関連付ける Windows アカウント」を選択して [次へ] をクリックする。
   ③ フィルターの強度を設定して [登録] をクリックする。
   ④ [戻る] をクリックする。
5. 利用者ごとに設定を変更する。
   ①「設定を行う利用者の選択」で利用者のアイコンをクリックする。
   ② 右側の項目から変更したい設定をクリックし、画面に従って設定を変更する。

仕様 日本国内専用

● CF-F8 シリーズ本体仕様

品番		CF-F8GWEAJP	CF-F8GWYAJP	
		Windows Vistaモデル	Windows Vistaモデル	Windows XP ダウングレード済みモデル
CPU/ 2次キャッシュメモリー		vPro™ テクノロジー インテル® Centrino® 2※1		
		インテル® Core™2 Duo プロセッサー SP9400、オンダイL2 キャッシュ -6 MB※2、動作周波数 2.40 GHz、フロントサイド・バス1066 MHz	インテル® Core™2 Duo プロセッサー SP9600、オンダイL2 キャッシュ -6 MB※2、動作周波数 2.53 GHz、フロントサイド・バス1066 MHz	
メインメモリー		標準2 GB※2 DDR2 SDRAM（最大4 GB※2※3）		
	空きスロット数	1		
ビデオメモリー		最大797 MB※2、1 GBのメモリーを増設した場合は最大1309 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1551 MB※2（メインメモリーと共用）※4 （Windows XPの場合：最大1024 MB※2（メインメモリーと共用）※4）		
ハードディスクドライブ※5		250 GB（Serial ATA）	500 GB（Serial ATA）	
		上記容量のうち約8 GBを修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）として使用（ユーザー使用不可） （Windows XPの場合は修復用領域はありません）		
表示方式		14.1型 TFTカラー液晶 WXGA+（1440×900ドット）		
	内部LCD表示	1440×900ドット：約1677万色※6		
	外部ディスプレイ表示※7	800×600ドット、1024×768ドット、1280×768ドット、1280×1024ドット、1400×1050ドット、1440×900ドット、1680×1050ドット、1600×1200ドット、1920×1080ドット、1920×1200ドット：約1677万色		
	本体＋外部ディスプレイ同時表示※7	800×600ドット、1024×768ドット、1280×768ドット、1440×900ドット：約1677万色※6		
Bluetooth		搭載されていません	Bluetooth 仕様 V2.0 + EDR （➡付属の『Bluetoothの使い方』）	
モデム※8		データ：56 kbps（V.90） FAX：14.4 kbps/ボイス非対応		
サウンド機能		PCM音源（24ビットステレオ（Windows XPの場合：16ビットステレオ））、インテル® High Definition Audio準拠、ステレオスピーカー		
拡張メモリースロット※9		DDR2 200ピンSO-DIMM×1スロット（1.8 V/PC2-5300/DDR2 SDRAM）		
インターフェース		USBポート×3（USB2.0×3）※10、モデムコネクター（RJ-11）※8、LANコネクター（RJ-45）※11、外部ディスプレイコネクター(アナログRGB ミニDsub 15ピン)、ミニポートリプリケーターコネクター（専用78ピン）※12、マイク入力端子（ステレオミニジャックM3（プラグインパワー対応））※13、オーディオ出力端子（ステレオミニジャックM3）		
ACアダプター※14		品番：CF-AA6502AJS 入力：AC 100 V～240 V、50 Hz/60 Hz、出力：DC 16 V、5.0 A、電源コードは100 V専用		
バッテリー駆動時間※15		約9時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）		
消費電力/ エネルギー消費効率※16		最大約80 W※17/2007年度基準 I区分0.00018 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：48 W	最大約80 W※17/2007年度基準 I区分0.00017 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：48 W	
質量※18	パソコン本体	約1.62 kg（付属のバッテリーパック（約0.32 kg）装着時）	約1.63 kg（付属のバッテリーパック（約0.32 kg）装着時）	
	AC アダプター	約0.29 kg（電源コード（約0.06 kg）除く）		
OS※19	ベースOS	CF-F8GWQCJRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）		Windows Vista® Business with Service Pack 1正規版（32ビット）（Windows® XP ダウングレードサービス済み）
	インストールOS			Microsoft® Windows® XP Professional正規版 Service Pack2 セキュリティ強化機能搭載
上記以外		CF-F8GWQCJRと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）		

●CF-W8 シリーズ本体仕様

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">品番</td><td colspan="2">CF-W8GWYAJP/CF-W8GWAAJP</td></tr>
<tr><td>Windows Vistaモデル</td><td>Windows XPダウングレード済みモデル</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">CPU/
2次キャッシュメモリー</td><td colspan="2">vPro™ テクノロジー インテル® Centrino® 2※1</td></tr>
<tr><td colspan="2">インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 SU9600、オンダイL2 キャッシュ -3 MB※2、動作周波数 1.60 GHz、フロントサイド・バス800 MHz</td></tr>
<tr><td colspan="2">ビデオメモリー</td><td colspan="2">最大797 MB※2、1 GBのメモリーを増設した場合は最大1309 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1551 MB※2（メインメモリーと共用）※4
（Windows XPの場合：最大1024 MB※2（メインメモリーと共用）※4）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハードディスク
ドライブ※5</td><td colspan="2">320 GB（Serial ATA）
上記容量のうち約8 GBを修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）として使用（ユーザー使用不可）
（Windows XPの場合は修復用領域はありません）</td></tr>
<tr><td colspan="2">Bluetooth</td><td colspan="2">Bluetooth 仕様 V2.0 + EDR（➡付属の『Bluetoothの使い方』）</td></tr>
<tr><td colspan="2">サウンド機能</td><td colspan="2">PCM音源（24ビットステレオ（Windows XPの場合：16ビットステレオ））、インテル® High Definition Audio準拠、モノラルスピーカー</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力／
エネルギー消費効率※16</td><td colspan="2">最大約60 W※17/2007年度基準　I区分0.00024
（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W</td></tr>
<tr><td>質量※18</td><td>パソコン本体</td><td colspan="2">約1.255 kg（付属のバッテリーパック（約0.32kg）装着時）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">OS※19</td><td>ベースOS</td><td rowspan="2">CF-W8GWDAJPと同じ
（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td><td>Windows Vista® Business with Service Pack 1 正規版（32ビット）
（Windows® XPダウングレードサービス済み）</td></tr>
<tr><td>インストールOS</td><td>Microsoft® Windows® XP Professional 正規版 Service Pack2　セキュリティ強化機能搭載</td></tr>
<tr><td colspan="2">上記以外</td><td colspan="2">CF-W8GWDAJPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
</table>

別売りの軽量バッテリーパックにブラックタイプはありません。軽量バッテリーパックをお買い求めいただく場合は、シルバータイプになります。

●CF-T8 シリーズ本体仕様

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">品番</td><td colspan="2">CF-T8GWYAJP</td></tr>
<tr><td>Windows Vistaモデル</td><td>Windows XPダウングレード済みモデル</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">CPU/
2次キャッシュメモリー</td><td colspan="2">vPro™ テクノロジー インテル® Centrino® 2※1</td></tr>
<tr><td colspan="2">インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 SU9600、オンダイL2 キャッシュ -3 MB※2、動作周波数 1.60 GHz、フロントサイド・バス800 MHz</td></tr>
<tr><td colspan="2">ビデオメモリー</td><td colspan="2">最大797 MB※2、1 GBのメモリーを増設した場合は最大1309 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1551 MB※2（メインメモリーと共用）※4
（Windows XPの場合：最大1024 MB※2（メインメモリーと共用）※4）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハードディスク
ドライブ※5</td><td colspan="2">320 GB（Serial ATA）
上記容量のうち約8 GBを修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）として使用（ユーザー使用不可）
（Windows XPの場合は修復用領域はありません）</td></tr>
<tr><td colspan="2">Bluetooth</td><td colspan="2">Bluetooth 仕様 V2.0 + EDR（➡付属の『Bluetoothの使い方』）</td></tr>
<tr><td colspan="2">サウンド機能</td><td colspan="2">PCM音源（24ビットステレオ（Windows XPの場合：16ビットステレオ））、インテル® High Definition Audio準拠、モノラルスピーカー</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力／
エネルギー消費効率※16</td><td colspan="2">最大約60 W※17/2007年度基準　I区分0.00024
（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W</td></tr>
<tr><td>質量※18</td><td>パソコン本体</td><td colspan="2">約1.195 kg（付属のバッテリーパック（約0.32kg）装着時）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">OS※19</td><td>ベースOS</td><td rowspan="2">CF-T8GW1AJPと同じ
（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td><td>Windows Vista® Business with Service Pack 1 正規版（32ビット）
（Windows® XPダウングレードサービス済み）</td></tr>
<tr><td>インストールOS</td><td>Microsoft® Windows® XP Professional 正規版 Service Pack2　セキュリティ強化機能搭載</td></tr>
<tr><td colspan="2">上記以外</td><td colspan="2">CF-T8GW1AJPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）</td></tr>
</table>

仕様

●CF-R8 シリーズ（ハードディスク搭載モデル）本体仕様

品番	CF-R8GWYAJP/CF-R8GWAAJP		CF-R8GWBAJP	
	Windows Vistaモデル	Windows XPダウングレード済みモデル	Windows Vistaモデル	Windows XPダウングレード済みモデル
CPU/2次キャッシュメモリー	vPro™ テクノロジー インテル® Centrino® 2※1			
	インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 SU9600、オンダイL2 キャッシュ -3 MB※2、動作周波数 1.60 GHz、フロントサイド・バス800 MHz			
ビデオメモリー	最大797 MB※2、1 GBのメモリーを増設した場合は最大1309 MB※2、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1551 MB※2（メインメモリーと共用）※4 （Windows XPの場合：最大1024 MB※2（メインメモリーと共用）※4）			
インテル® ターボ・メモリー	搭載されていません		2 GB※2 （Windows XPの場合は動作しません（➡18ページ））	
ハードディスクドライブ※5	320 GB（Serial ATA）		500 GB（Serial ATA）	
	上記容量のうち約8 GBを修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）として使用（ユーザー使用不可） （Windows XPの場合は修復用領域はありません）			
Bluetooth	Bluetooth 仕様 V2.0 + EDR（➡付属の『Bluetoothの使い方』）			
サウンド機能	PCM音源（24ビットステレオ（Windows XPの場合：16ビットステレオ））、インテル® High Definition Audio準拠、モノラルスピーカー			
消費電力 / エネルギー消費効率※16	最大約45 W※17/2007年度基準　I区分0.00024 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：27 W			
OS※19 ベースOS	CF-R8GW1AJPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	Windows Vista® Business with Service Pack 1正規版（32ビット）（Windows® XPダウングレードサービス済み）	CF-R8GW1AJPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）	Windows Vista® Business with Service Pack 1正規版（32ビット）（Windows® XPダウングレードサービス済み）
OS※19 インストールOS		Microsoft® Windows® XP Professional 正規版 Service Pack2　セキュリティ強化機能搭載		Microsoft® Windows® XP Professional 正規版 Service Pack2　セキュリティ強化機能搭載
上記以外	CF-R8GW1AJPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）			

● CF-R8 シリーズ（フラッシュメモリードライブ搭載モデル）本体仕様

品番	CF-R8GWWAJP
	Windows Vistaモデル
CPU/ 2次キャッシュメモリー	vPro™ テクノロジー インテル® Centrino® 2[※1]
	インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧★版 SU9600、オンダイL2 キャッシュ -3 MB[※2]、動作周波数 1.60 GHz、フロントサイド・バス800 MHz
ビデオメモリー	最大797 MB[※2]、1 GBのメモリーを増設した場合は最大1309 MB[※2]、2 GBのメモリーを増設した場合は最大1551 MB[※2]（メインメモリーと共用）[※4] （Windows XPの場合：最大1024 MB[※2]（メインメモリーと共用）[※4]）
ハードディスク ドライブ	搭載されていません
フラッシュメモリー ドライブ[※5]	64 GB（Serial ATA） 上記容量のうち約8 GBを修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）として使用（ユーザー使用不可）
Bluetooth	Bluetooth 仕様 V2.0 + EDR（➡付属の『Bluetoothの使い方』）
バッテリー駆動時間[※15]	約9時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
消費電力 / エネルギー消費効率[※16]	最大約45 W[※17]/2007年度基準　I区分0.00024 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：27 W
質量[※18] パソコン本体	約0.9 kg（付属のバッテリーパック（約0.22 kg）装着時）
上記以外	CF-R8GW1AJPと同じ（➡『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）

●導入済みソフトウェア※19
下記以外は、『取扱説明書 基本ガイド』の「仕様」をご覧ください。
- 次のソフトウェアが追加されています。
  Bluetooth Stack for Windows by TOSHIBA（CF-F8GWEAJPを除く）
- フラッシュメモリードライブ搭載モデルの場合は、PC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関する情報を表示する機能は使えません。

★　既存のインテル低電圧版に比べて、さらに電圧レベルを低下。

※1　インテル® アクティブ･マネジメント･テクノロジー（インテル® AMT）の機能をお使いになるには、セットアップユーティリティの[AMT設定]で設定が必要です（➡『取扱説明書 基本ガイド』「セットアップユーティリティ」）。また、別途管理アプリケーションソフトが必要になります。

※2　1 MB=1,048,576バイト。1 GB＝1,073,741,824バイト。

※3　メインメモリーと合わせて4 GBに増設した場合、32ビットOSの仕様により、実際に使用できるメモリーサイズは小さくなります（3.4 GB ～ 3.5 GB）。
Windows Vistaの場合、ウェルカムセンターの画面などでは4 GBと表示されますが、これは搭載されているメモリーサイズを示しています。

※4　本機の動作状況により、メインメモリーの一部が自動的に割り当てられます。サイズを設定しておくことはできません。ビデオメモリーのサイズはOSにより割り当てられます。

※5　1 GB=1,000,000,000バイト。OSまたは一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。

※6　グラフィックアクセラレーターのディザリング機能を使用して約1677万色表示を実現しています。

※7　パソコン本体の外部ディスプレイコネクターは、パソコン用外部ディスプレイを接続するためのコネクターです。外部ディスプレイによっては、正しく表示できない場合があります。また、家庭用のテレビを外部ディスプレイとしてお使いの場合は、テレビに付属の取扱説明書で対応解像度をご確認ください。

※8　モデムは一般電話回線専用です。56 kbpsはデータ受信時の理論値です。データ送信時は33.6 kbpsが最大速度です。

※9　172ピンや214ピンのマイクロDIMMは使用できません。

※10　USB対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。

※11　コネクターの形状によっては使用できないものがあります。伝送速度は、理論上の最大値であり、実際のデータ伝送速度を示すものではありません。使用環境により変動します。

※12　ミニポートリプリケーター CF-VEBU05BU（別売り）は使用できません。

※13　コンデンサー型マイクロホンをお使いください。

※14　本製品は一般家庭用の電源コードを使用するため、AC100 Vのコンセントに接続して使用してください（➡『取扱説明書 基本ガイド』「安全上のご注意」）。

※15「JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）」による駆動時間。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。バッテリーのエコノミーモード（ECO）有効に設定しているときの駆動時間は、無効時の約8割になります。

※16　エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

※17　パソコンの電源が切れていて、バッテリーが満充電や充電していないときはパソコン本体で約0.7 Wの電力を消費します。また、ACアダプターをパソコン本体に接続していなくても、電源コンセントに接続したままにしていると、ACアダプター単体でも電力を消費します。スリープ状態（Windows XPの場合はスタンバイ状態）/休止状態でのバッテリー残量保持期間およびACアダプター単体の消費電力については、『取扱説明書 基本ガイド』の「電源を入れる/切る」をご覧ください。

※18　平均値。各製品で質量が異なる場合があります。

※19　お買い上げ時にインストールされているOS、ハードディスクリカバリー機能または本機に付属のプロダクトリカバリー DVD-ROMを使ってインストールしたOSのみサポートします。
Windows XPダウングレード済みモデルは、Windows Vista Business モデルをご購入されたお客さまの権利であるOSのダウングレード権の行使を、当社がお客さまに代わってWindows XP Professionalをインストールしてご提供するモデルです。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理は
「マイレッツ倶楽部カスタマーデスク」へ！
その他のお問い合わせは
「お客様ご相談センター」へ！

■ **保証書（別添付）**
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みの後、保存してください。

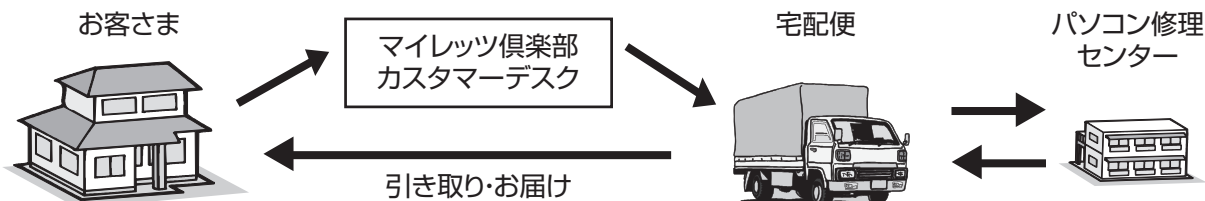
保証期間：お買い上げ日から本体１年間
［消耗品（バッテリーパック）を除く］

■ **補修用性能部品の保有期間** 6年
当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品を、製造打ち切り後６年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ **海外での使用について**
本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
なお、当社では海外での修理サポートを一部の地域（アメリカ、ヨーロッパの25か国）で実施しております。本サービスを利用される場合、出国前に下記URLで詳細を確認し、事前に登録をお願いいたします。
ただし、マイレッツ倶楽部でカスタマイズを行ったモデルは、海外修理サービス対象外となります。
http://askpc.panasonic.co.jp/r/global/index.html

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

修理を依頼されるとき

『取扱説明書 基本ガイド』の「このパソコンにトラブルがあったときは」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、マイレッツ倶楽部カスタマーデスクへご連絡ください。
本製品は、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了後にお手元までお届けする、早くて便利な修理サービスを実施しております。

■ **保証期間中は**
保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、マイレッツ倶楽部カスタマーデスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。

■ **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。右記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

■ **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・送料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品の交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

送料 は、お客さまのご依頼により修理品を引き取り、またはお届けする場合の費用です。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

マニュアルやサポートページを確認しても解決できない場合

以下のご相談窓口にお問い合わせください。その際、下記の機種品番（Panasonic ロゴマークの下に記載）をお伝えください。

〈本体底面イメージ〉

下の欄にあらかじめ控えておくと便利です。

C	F	–								

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客さまの個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくある質問（FAQ）」「メールでのお問い合わせ」などはWebページをご活用ください。
http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/faq/index.html

修理に関するご相談

マイレッツ倶楽部修理受付デスク

電話番号 **06-6904-6571**

受付時間: 365日　9時〜20時

URL http://www.mylets.jp/

商品についてのお問い合わせは

パナソニックパソコンお客様ご相談センター

電　話 フリーダイヤル **0120-873029**（パナソニック）

フリーダイヤルがご利用できない場合は
(06)6905-5067

ＦＡＸ **(06)6905-5079**

365日／受付9時〜20時

（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

※ 買物相談、商品のご注文、配送手続き、支払い方法などに関するお問い合わせ先は下記のとおりです。

マイレッツ倶楽部カスタマーデスク

電話番号 **06-6949-2353**

営業時間　10:00〜18:00
（土日祝日および年末年始、お盆休みを除く）

（2009年4月1日現在）

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

- パナソニックのWebページ
  （http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_home.html）
- パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック））

家庭用パソコンのリサイクルについて
使用済みになったパソコンを廃棄するときは、下記 Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/home.html

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池 （CD/DVD ドライブ搭載モデルのみ） スーパーマルチドライブ	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間 /1 日、250日 /1 年の使用で約 5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。